

防火安全技術再講習受講期限の延長について

記

再講習受講期限の延長を必要とする方は、修了証の受講期限が終了する日（終了する日の消印有効）までに、東京都知事登録講習機関の公益財団法人東京防災救急協会（以下「当協会」という）に対して、受講期限の延長申請（別記様式第4号）を行ってください。審査の結果により受講期限が原則として1年間延長されます。

1 延長を認める事情

- ① 海外旅行をしていること
- ② 災害を受けていること
- ③ 病気にかかり、または負傷していること
- ④ 法令の規定により身体の自由を拘束されていること
- ⑤ 社会の慣習上又は業務の遂行上やむを得ない緊急の用務が生じていること
- ⑥ 前各号に掲げるほか、当協会がやむを得ないと認める事情があること

2 申請期限

受講期限が終了する日（終了する日の消印有効）までに郵送により申請してください。

3 申請書に必要な書類等

- (1) 再講習受講期限延長申請書（所定の用紙を使用してください。）
- (2) 返信用封筒（宛名を明記し、所定の料金分の切手を貼付）

4 申請書送付先

〒102-0083

東京都千代田区麹町1-12 東京消防庁麹町合同庁舎4階
公益財団法人 東京防災救急協会 講習事業部講習第二課
防火安全技術講習担当

問合せ先

[(公財) 東京防災救急協会
講習第二課 防火安全技術講習担当
TEL 03-3556-3702]

防火安全技術再講習受講期限延長申請書（記入例）

東京都知事登録講習機関

○○○○年○○月○○日

公益財団法人 東京防災救急協会理事長 殿

申請者氏名 山田 太郎

火災予防施行規程第13条第1項第3号ハに基づき、次のとおり再講習受講期限延長の申請をします。

フリガナ	ヤマダ タロウ		生年月日
氏名	(姓) 山田	(名) 太郎	○○○○年○○月○○日
現住所	〒○○○○-○○○○ 東京都足立区西新井○-○-○		
勤務先住所 名称	〒○○○○-○○○○ 名称 東京防災救急株式会社 神田支店		
受講期限延長の事由 〔主なものを1つ 選び○印〕	<p>1 海外旅行をしていること。 2 災害を受けていること。 3 病気にかかり、又は負傷していること。 4 法令の規定により身体の自由を拘束されていること。 5 社会の慣習上又は業務の遂行上やむを得ない緊急の用務が生じていること。 6 その他、前各号に掲げる以外のもの。</p> <p>(理由: 長期にわたる出張の為、業務上やむを得ない事情があった為等)</p>		
延長事由の証明 〔証明書類を別添 とする場合は記 入しないこと。〕	<p>上記のとおり相違ない事を証明します。 ○○○○年○○月○○日 勤務先名 東京防災救急株式会社 神田支店 証明者 職氏名 支店長 防安 一郎 </p>		
既得 修了証	修了証番号		第○○○-○○○○○号
	交付年月日		○○○○年○○月○○日
	有効期限		○○○○年○○月○○日
※ 受付欄	※ 経過欄		

※印欄は記入しないでください。

防火安全技術再講習受講期限延長申請書

東京都知事登録講習機関 公益財団法人 東京防災救急協会理事長 殿		年 月 日
申請者氏名		
火災予防施行規程第13条第1項第3号ハに基づき、次のとおり再講習受講期限延長の申請をします。		
フリガナ		生年月日
氏名	(姓)	(名) 年月日
現住所	〒	TEL ()
勤務先住所 名称	〒 名称 ()	TEL ()
受講期限延長の事由 〔主なものを1つ 選び○印〕	1 海外旅行をしていること。 2 災害を受けていること。 3 病気にかかり、又は負傷していること。 4 法令の規定により身体の自由を拘束されていること。 5 社会の慣習上又は業務の遂行上やむを得ない緊急の用務が生じていること。 6 その他、前各号に掲げる以外のもの。 (理由 :)	
延長事由の証明 〔証明書類を別添 とする場合は記 入しないこと。〕	上記のとおり相違ない事を証明します。 年 月 日 勤務先名 証明者 職氏名 (印)	
既得 修了証	修了証番号	第 号
	交付年月日	年 月 日
	有効期限	年 月 日
※ 受付欄	※ 経過欄	

※印欄は記入しないでください。